



# 玉名ロータリークラブ週報

2016  
2017



人類に  
奉仕する  
ロータリー

R I 会長	■ ジョン・ジャーム
地区ガバナー	■ 前田 眞実
会長	■ 鶴田 倫明
幹事	■ 大石 勉雄
広報委員長	■ 吉岡 一

例会日 ■ 毎週木曜日 / PM12:30~13:30

例会場 ■ 〒865-0061 熊本県玉名市立願寺 50-1 司ロイヤルホテル内  
TEL(0968)73-8888 FAX(0968)73-8008

事務所 ■ 〒865-0061 熊本県玉名市立願寺 540-1 安東アパート 102 号室  
TEL(0968)73-3399 FAX(0968)74-3939

平成28年9月8日 No.2314

玉名RCメールアドレス [jimu@tamanarc.org](mailto:jimu@tamanarc.org)

ホームページ <http://www.tamanarc.org/>

## ◎ゲスト

玉名女子高等学校インターアクトクラブ

顧問教諭 山下桂造先生 上野伶奈さん 藤井仁美さん

## ◎今月の誕生日・結婚記念日お祝い

誕生日 松本 秀蔵 会員 渡邊 知宣 会員  
吉岡 一雄 会員

## ◎米山功労者感謝状贈呈

村上 弘 会員

## ◎新会員紹介 ～ロータリーへようこそ～

瀧川義浩会員 第一滝川写真館 職業分類：肖像写真

挨拶： ご紹介いただきました瀧川義浩と申します。  
第一滝川写真館を営まさせていただいております。  
大先輩ばかりで自分に何ができるかわかりませ  
んし、ロータリークラブの事も何もわかりませ  
んが、先輩方に教を乞いながら勉強していこう  
と思っておりますので、よろしく願いいたします。

\*アドバイザー委嘱状・・・堀本武司会員

## 【会長の時間】鶴田会長

皆さんこんにちは、まずは、本日、玉名女子高等学校から、ご来訪の山下桂造先生とインターアクトの生徒の皆さん、ようこそ歓迎致します。

7月31日のインターアクト年次大会では、インターアクトの皆さんが「世界へ幸せを広げる。」というインターアクトの目的を達成された色々な事例の発表を聞いて大変感動いたしました。今日は、のちほどインターアクト年次大会についてのお話をどうぞよろしくお願い致します。

そして、先週の理事会で承認され、本日から入会されることとなりました滝川写真館の瀧川義浩会員、ようこそ、



大変歓迎いたします。職業分類は「肖像写真」で、紹介者は山田(邦男)会員増強委員です。のちほど、ご挨拶よろしく願いいたします。

各紹介者の御努力により、会員数も49名となり、50周年時50名まで、あと一人となりました。会員の皆様には、今一度、ご紹介の程、よろしくお願い申し上げます。そして、今年度の会員増強目標は「55名」となっております。今後更に、奉仕のパワーみなぎる、多くの会員が集う、活気あるクラブを目指していきたいと思っております。

その様な中、今回、新しく「ロータリークラブへ入りませんか?」という玉名ロータリークラブ独自の素晴らしい入会パンフレットが松本50周年実行委員長の御努力の元、もう少しで完成いたします。

目標達成に向けて、フルに活用して行きたいと思っておりますので、各会員のみなさには、高木会員増強委員長の元、今一度ご協力の程どうぞ宜しくお願い致します。

さて、先週のガバナー公式訪問お疲れ様でした。写真撮影会の後、前田ガバナー、犬東ガバナー補佐、中野地区幹事と当クラブの吉永会長エレクト、大石幹事、会長の私、合わせて6人で面談会がありました。

色々アドバイスを受けたが、中でも今回の規定員議会による変更事項への対応方法について参考になるアドバイスを受けた。今回の変更点は、月の例会の回数や会員身分等、クラブの運営について重要な事項をクラブの裁量に委ねるものとなっており、当クラブとしても十分な審議を行っていかねばならないと思っております。

「会員が多く集う有意義な例会」であることや「地域社会に貢献するクラブ」であること、「会員の皆さんの人生にとって価値あるクラブ」であるように「会員増強」も踏まえて、今後、将来の方向性を見据えて検討していかねばならないと思っております。

話は変わりますが、今月はロータリーにおいて「基本的教育と識字率向上月間」と「ロータリーの友月間」です。そして、9月8日の今日は「国際識字デー」でもあります。

これは、1965年の今日、イランのテヘランで開かれた世界文相会議でイランのパーレビ国王が軍事費の一部を識字教育に回すことを提案したことを記念して、ユネスコが制定したそうです。他にも1951年の今日、日本と連合国の間で「サンフランシスコ平和条約」と「日米安全保障条約」が調印されました。

他にも色々な記念日が世界には有りますが、我々にとっては、やはり玉名ロータリークラブの半世紀の節目を祝う10月22日は、とても重要な記念日になると思っております。

そして、この日は50周年記念式典の「テーマ」であります「明日への希望—我等の手で」とありますように、新たな50年に向けてのスタートの「日」でもあります。諸先輩方の50年に渡る弛まぬ努力によって、今こうして玉名ロータリークラブ100年の折り返し地点に立ち会えることに感謝したいと思います。

そこで、10月22日の50周年記念式典当日は、是非とも、全員参加の「100%出席」をお願いすると共に、奥様方にも奮ってご参加をお願い致します。

お願いごとばかりになってしまいましたが、50年に一度の事業で有ります。共にこの瞬間に立ち会える喜びと感謝を胸に、全員参加、100%例会で、50周年記念式典を祝いたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。これで会長の時間を終わります。ありがとうございました。

## 【幹事報告】大石幹事

### ○例会変更

山鹿 RC・・・9月13日(火) 菊池 RC との合同例会・「馬頭琴」チャリティーコンサートのため9月11日(日) 12:30 鞠智城に変更

9月27日(火) 新会員歓迎会のため 18:30 久吾寿司に変更

熊本東 RC・・・9月13日(火) 4RC 合同例会・ガバナー公式訪問のため9月14日(水)に変更

9月27日(火) 直前会長・幹事慰労会のため 19:00 割烹火の国に変更

○熊本りんどう RC より創立 10 周年記念式典のご案内がきています。

日時 11月23日(祝・水)

記念講演 14:00 式典 16:00 祝宴 17:00

場所 熊本ホテルキャッスル

○公益財団法人米山梅吉記念館より賛助会員のお願いと秋季例祭のご案内がきています。

日時 9月24日(土) 14:00

場所 米山梅吉記念館ホール(静岡県)

\*官報回覧します。

○ロータリーの友英語版のお知らせがきています。(11月中旬発行)

○「子どもの村東北」回覧します。

○玉名市青少年育成市民会議賛助金の協力とお願いがきています。

(趣意書・事業計画回覧します。)

### 【委員会報告】

・広報委員会 吉岡委員長

ロータリーの友の案内

左 3 ページ RI 会長から R 財団 100 周年祝賀に関する記事の掲載。

左 13 ページ～23 ページ 次回アトランタ国際大会に関する記事

左 32 ページ～35 ページ ロータリー希望の風奨学金に関する記事。

左 45 ページ～49 ページ ソウル国際大会に関する記事が書かれています。

以上、皆様お読みください。

### 【スマイル報告】 深見委員長

鶴田会長・大石幹事・・・玉名女子高校山下先生並びにインターアクトの皆様のご来訪、また本日より入会の瀧川義浩会員、心から歓迎いたします。インターアクトの皆様の発表、楽しみにしております。瀧川会員、入会おめでとうございます。よろしく願いいたします。

渡邊知さん・・・玉名女子高校のインターアクトクラブの先生と会員の皆様のご来訪心から歓迎いたします。瀧川様のご入会を心よりお祝いいたします。よろしく願いします。頑張ってください。誕生祝ありがとうございます。

松本さん・・・瀧川義浩さんの入会おめでとうございます。一週間前に古希の歳(70)を迎えました。日々精進したいと思います。

吉岡さん・・・玉名女子高校インターアクトクラブの皆様のご来訪心から歓迎いたします。誕生日お祝いありがとうございます。

小篠さん・・・インターアクトの皆さんの来訪を歓迎いたします。発表楽しみにしています。

村上さん・・・玉名女子高校インターアクトクラブ顧問の山下先生とアクト生のお二人、ようこそ。今後もアクター活動を楽しんでください。

高木幸さん・・・瀧川会員の入会を歓迎します。早退します。

松崎さん・・・玉名女子高校インターアクトクラブの皆様のご来訪を心から歓迎いたします。先週の例会は急用で欠席してすみませんでした。

中嶋さん・・・玉名女子高校 IA の皆様のご来訪心から歓迎いたします。瀧川様の入会、歓迎します。

渡邊太さん・井上さん・本田さん・小山さん・志賀さん・山田司さん・田畑さん・・・

玉名女子高校インターアクトクラブの皆様のご来訪心から歓迎いたします。瀧川会員の入会を歓迎します。誕生日の皆様おめでとうございます。

深見さん・・・玉名女子高校インターアクトクラブの皆様のご来訪心から歓迎いたします。2ヶ月間程、欠席しておりました。ご迷惑をおかけしました。フォローして頂いた皆様に感謝します。

前回までの累計 円 191,850  
 今 回 円 25,000  
 合 計 円 216,850

【出席報告】深見委員長

本日の出席	会員数	48 (43) 名	欠席者	浜田 廣田 古賀 野田 小関 杉谷方 津留 豊永 浦田 上村 上田継 吉永 山口 吉田 山村
	出席数	29 名		
	出席率	67, 44%		
前回の出席	前回出席数	30 名	前回のメイクアップ	浦田
	修正出席数	31 名		
	修正出席率	72, 09%		
出席規定適用免除者		10 名		

【卓話】

「インターアクトクラブ活動並びに年次大会報告」

顧問教諭 山下桂造先生 上野侘奈さん 藤井仁美さん

インターアクト活動報告

- ・集めたペットボトルのキャップ洗浄及び消臭剤の作成。

年次大会報告 (7月31日 ホテル日航熊本)

- ・主観校：熊本国府高等学校
- ・インターアクト委員長報告 (RC を通じて海外のクラブとの交流のお話し)
- ・各学校の活動発表

水俣高等学校での活動

卒業生から体操服、体育館シューズ等を集め現金に換え、世界の子供達にワクチン届ける活動に寄付を行っていました。

- ・各学校ごとに募金活動へ参加されていました。



○1年 上野侘奈さん 「活動の紹介」

2015年度は、3年生15名、2年生5名、1年生3名で活動していました。1学期は3年生主体で活動しており、ペットボトルキャップの洗浄、分別とコーヒーカーズを利用した消臭剤作りを行いました。

2学期は、1年生3名が、「2015 ひまわり号」という活動にボランティアとして参加しました。

また、ペットボトルキャップの分別を行いました。ひまわり号とは体に障がいのある人たちが自由に列車に乗って旅ができないという現状の中、「列車に乗ってみたい」「旅をしたい」という障がい者の切実な願いを実現させようという声が発端となり、始まった障がい者専用列車のことです。熊本県の城北では、「熊本県障がい者列車ひまわり号を走らせる城北実行委員会」が主催となり、1年おきに実施されています。この行事にボランティアとしてさんかしました。行先は、熊本県の南、水俣市にある福田農場です。南荒尾発の臨時列車ひまわり号に玉名駅から障がい者の方々と一緒に乗り込みました。八代駅まで障がい者列車ひまわり号で行き、八代から福田農場まではバスでの移動になります。

玉名駅で、初めて障がい者の方とお会いしました。本校の生徒3名は、1人の車椅子の方のお世話をしました。車椅子を押して福田農場まではバスでの移動になります。玉名駅で、初めて障害者の方とお会いしました。本校の生徒3名は、1人の車椅子の方のお世話をしました。車椅子を押して福田農場の石畳の上を押すのは難しかったと言っていました。障害者の方のお世話をすることで、3人はいろいろ考えることがあったようです。

2016年度は3年生3名、1年生4名で活動を始めました。現在は、3年生3名と1年生が3名となっています。1学期は、ペットボトルキャップを洗濯にて洗浄してほこりなどを落とし、乾燥させてから再生できるものと、できないものに分ける作業を8回行いました。分別したペットボトルのキャップは45リットルのポリ袋2つ分になりました。7月20日、それを大牟田市にあるイオンに届けてきました。重量が26キロということで、ポリオワクチン6、5人分と連絡を受けました。

また、熊本地震で被災した私立高校生への募金活動に参加しました。私たちは上通りの入り口で募金活動を行い、またチラシ配布を行いました。これからも社会奉仕活動の主な活動として、ペットボトルキャップの取り組みと地域のゴミ拾いを行うということで活動をします。11月12日には第18回全国山羊サミットでのボランティアの要請があり、受付の係をするようにしています。

#### ○1年 藤井仁美さん「インターアクトクラブ年次大会について」

7月31日にインターアクトクラブ年次大会がホテル日航熊本を会場にして行われました。主幹校は熊本国府高等学校でした。高校生の参加は200名で、大分県からの参加者が多かったです。開会行事では、インターアクト委員長の湯浅さんからのお話で、インターアクトの活動は、ロータリークラブの活動と同じく、世界の平和を作り出すものです。海外とのインターアクトクラブと交流ができていくようにというお話があり、そのような交流もやっていくことができるようになりたいと思いました。

昼食後、各学校の活動発表がありました。水俣高等学校では、卒業生から、体育服や、体育館シューズ、グラウンドシューズを集めて、現金に換えて世界の子どもにワクチンを届ける活動に寄付していました。多くの学校が行っていたのが、募金活動で、積極的に参加しているようでした。活動発表のあと、ロータリーアクトの方から、ロータリーアクトの活動などお話がありました。ロータリーアクトについてはあまり知らなかったの、そのような活動があっていることを知ることができました。

最後は、ビンゴ大会があり、盛り上がりました。数字の選び方がちょっと変わっていました。司会者が名前前の書いてある札を取り出して、その人にインターアクトに関連する語句で自分が気に入っているものを選ばせて、その語句の数字が何であるかわかるか、という形で進めていきました。また、語句をなぜ好きかということを行わなくてはいけないビンゴ大会でした。

年次大会に参加したことで、インターアクトについて少しは理解が深まったと思います。

